

令和4年度

# 学校自己評価報告書

令和5年 3月16日

学校法人 東洋学園

宮崎医療管理専門学校

自己点検評価委員会

はじめに・・・評価基準、方法、根拠等について

本校では、学則第4条及び自己点検・評価規程に拠り、またPDCAサイクルをふまえ、学校評価を実施しており、今年度の取組（学則等の基準、学校及び各学科、係の方針、運営計画等にもとづいた教育活動や学校運営）について、9月までの半期（中間評価）後の改善状況等をふまえ総合的に評価した。根拠については、中間評価と同様である。

特に項目8「財務」に関連し、次年度の入学者数が確定する中、財務基盤の確保は極めて困難な状況であり、学校運営だけでなく、評価活動にも大きく影響することが予想される。評価結果にある改善策及び3月20日開催の学校関係者評価委員会と教育課程編成委員会等をふまえ、学校運営が危機的状況の中、本校の存続を最優先課題として、次年度の評価活動に当たっていききたい。また、職業実践専門課程の特色でもある関係機関との連携を強化し、実践的な教育活動や効果的な広報活動につなげたい。

なお、各科の教務事務及び学生関連の諸表簿、書類等について、3月14日に学校長及び教務部長により点検を行ったが、点検内容の整理、事前の伝達をふまえ、概ね良好だった。次年度以降も、普段の確認や手続き、整理等を遺漏なく行い、学校及び学科の運営に支障がないよう取り組んでいきたい。

評価項目を以下の10項目として、また、評価段階を各種評価と同様の5段階（5：大変良い 4：良い 3：ふつう 2：あまり良くない 1：良くない）としている。

## 1 教育理念・教育目標

	評価項目	評価
①	教育理念・目標が設定されている	5
②	人材育成像・指導方針が設定されている	5
③	① ②を明文化している	5
④	① ②について、周知徹底されている	3
⑤	① ②について、実践し教育に現れている	4

### [状況・課題]

- ・④について、年間を通じた個別指導により、クラス内での個々の変容は見られるが、学科及び学校全体として強化していく必要がある。

### [改善策]

- ・科会、科長会をはじめ様々な場面で、学科内及び学科間の状況について確認、改善点等を共有し、都度の改善に取り組みながら教育活動や学生指導にあたる。

## 2 学校運営

	評価項目	評価
①	学校運営方針及び各種規定が明確に定められているか	4
②	学校運営の事業計画が定められ、計画に沿って運営されているか	4
③	学校の運営組織や意思決定機能は効率的なものであるか	3
④	人事や処遇に関する制度が適切に整備され、運用されているか	3
⑤	業務の効率化、経営の視点による取組が行われているか	3

### [状況・課題]

- ・②③について、個々の事業計画立案及び意思決定の実施において、準備不足や遅れがあった。
- ・コロナ感染予防対策の緩和をふまえ、事業計画に沿った運営に努めている。
- ・④⑤について、次年度も嘱託職員の増加等により各部署の業務及び学校運営に影響があると予想される。

### [改善策]

- ・校務分掌を再編し、意思決定及び効率的かつ効果的な実施、運営に努める。
- ・嘱託職員の勤務体制を見直し、学校及び学科運営、学生募集活動等に影響がないよう備える。

## 3 教育活動

	評価項目	評価
①	カリキュラムは体系的かつ適正に編成されているか	4
②	人材ニーズ等に合わせ、カリキュラムの見直しが行われているか	5
③	成績評価・単位認定の基準は明確に設けられているか	5
④	授業計画が明文化され、それにもとづく教育を実施しているか	4
⑤	授業評価の実施、評価体制が整っているか	4
⑥	教員の資質、指導能力向上に対する方策を採っているか	3
⑦	資格取得の指導体制はあるか	4

### [状況・課題]

- ・全般的に良好である。
- ・⑥について、一部、自主的な取組もあったが、全学的な方策、取組としては不十分である。

### [改善策]

- ・専門分野に係る研修参加による教育の質の向上、対外的な発信に努める。

#### 4 学修成果

	評価項目	評価
①	就職率の向上が図られているか	5
②	資格取得率の向上が図られているか	4
③	退学率の低減が図られているか	3
④	卒業生の社会的な活動状況や評価を把握しているか	3

##### [状況・課題]

- ・③について、主に学修意欲や能力の問題で複数の退学者があった。 ※同じ
- ・④について、卒業生の状況等を十分に把握しているとは言えない。 ※同じ

##### [改善策]

- ・③について、入学前後からの関わりや指導のあり方について学科内で改めて検討し、明確な指導方針や共通理解のもと学生指導に当たる。 ※継続
- ・④について、実習先訪問や来校者、教員個々との関わりを通して、卒業生の状況の把握に努める。 ※継続

#### 5 学生支援

	評価項目	評価
①	進路指導に関する体制が整備され、機能しているか	4
②	学生相談に関する体制が整備され、機能しているか	4
③	学生の経済的側面を支援する体制が整備され、機能しているか	5
④	保護者と適切に連携しているか	4
⑤	卒業生への支援体制はあるか	3

##### [状況・課題]

- ・①②について主に担任及び学科内での実施であるが、概ね良好である。
- ・⑤について、支援体制としては不十分だが、個別の事案等には丁寧に対応している。 ※同じ

##### [改善策]

- ・⑤関連、同窓会（特にクラス幹事）との連携及び体制づくりについて協議、検討する。 ※継続

#### 6 教育環境

	評価項目	評価
①	施設・設備は、教育上、充分に対応できるよう整備されているか	3
②	実習やインターンシップについて、十分な教育体制が整っているか	4
③	防災に対する体制は整備されているか	4

[状況・課題]

- ・①について、厳しい財務状況であるが、教育機器を含め善処している。 ※同じ
- ・実習について、感染症による影響で日程の変更等あったが、全学科とも実施できた。

[改善策]

- ・①について、財政状況が厳しい中であるが、学科改編等と併せて、限られた資源の中で教育活動の充実を図る。
- ・②について、インターンシップ等の現場実践を奨励するとともに、関係機関との連携の構築に努める。

## 7 学生の受け入れ募集

	評価項目	評価
①	学生募集活動は、適正に行われているか	4
②	教育成果の情報提供は、適正に行われているか	4
③	入学選考は、適正かつ公平な基準により行われているか	4
④	学納金は、妥当なものとなっているか	4

[状況・課題]

- ・全般的に良好である。 ※同じ

[改善策]

- ・引き続き、随時及び適正に取り組んでいく。 ※継続

## 8 財務

	評価項目	評価
①	学校の財務基盤は安定していると言えるか	2
②	予算、収支計画は、有効かつ妥当なものとなっているか	3
③	財務について、会計監査が適正に行われているか	4
④	財務情報公開の体制整備はできているか	4

[状況・課題]

- ・学生募集状況は大変厳しく、安定した財務基盤の確保は困難である。
- ・予算、収支計画は妥当だが、厳しい財務状況により有効とは言い難い。

[改善策]

- ・法人の支援の継続をふまえ、財務状況の改善のための、実際的な学校改編及び改廃、新規事業について速やかに検討し実施する。

## 9 法令等の遵守

	評価項目	評価
①	法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	5
②	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4
③	自己点検・評価の実施と問題点の改善に努めているか	4
④	自己点検・評価の結果を公表しているか	5

### [状況・課題]

- ・ 全般的に良好である。

### [改善策]

- ・ ③について、授業評価の実施方法等、一部を変更する。

## 10 社会貢献・地域貢献

	評価項目	評価
①	学校の教育資源を有効活用した社会貢献を行っているか	4
②	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	3
③	地域や関係団体との連携や交流を通して、地域活動に参加しているか	3

### [状況・課題]

- ・ 特別講座（各科）の開催、関連動画の定期配信（YouTube）を継続している。
- ・ 感染症による活動の制限は緩和されつつあるが、関係機関の特性等上、ボランティア活動等は自粛傾向にある。

### [改善策]

- ・ 次年度、学生会との連携、体制をふまえ、ボランティア活動を含めた社会貢献に計画的に取り組んでいく。

以 上